

有楽自治会

だより



11月

「避難所運営検討会議」開催報告

去る10月14日(金)に、災害発生時の避難所である千代ヶ丘小学校(以下、千代小)において、避難所運営検討会議が開催されました。出席者は、市職員、施設管理者、千代小を避難場所としている4つの町会・自治会(千代ヶ丘町会・千代ヶ丘中の間自治会・千代ヶ丘自治会・有楽自治会)の自主防災担当者です。

この検討会議は年1回開催され、防災について話し合い、対応を確認するものです。今回は、10月に千葉県下で比較的大きな地震が発生したこともあって、震災発生時の初動対応について確認を致しました。

・避難所開設への対応
町会・自治会では、千代小の正門、備蓄倉庫、体育館の鍵を預かっています。今回は預かった鍵を用いて実際に解錠を行いました。

夜間や休日に震度6弱の大きな地震が発生したときには、避難所開設が町会・自治会に期待されています。その際には以下の対応を取ることになります。
自主防災の担当者は、自らの安全を確

保した上で正門に駆けつけます。正門を解錠して校内に入り、体育館などの施設の安全や使用の可否を判断します。避難者は施設の安全が確認出来るまで校庭で待機していただきます。

・備蓄倉庫の確認

備蓄倉庫の解錠と備蓄物のチェックをしました。特に、避難所本部設置にあたって最初に必要となる、「避難所運営マニュアルキット」と「文房具セット」の場所を全員で確認しました。

また、「コロナ感染防止対策として準備された消毒液、マスク、検温器等の確認もしました。

・避難所本部設置場所の確認

災害発生時には、千代小体育館に隣接した会議室に避難所本部が設置されることになっています。会議室には電話設備があり、麻生区役所の災害本部との連絡が出来るようになっていました。

4町会・自治会では千代小での合同避難訓練の実施に向けて話し合いを行うことになっています。

○12月の定例委員会は
12/11(土) 10:00からです。

委員会終了後、引き続き来年度の役員の選考委員を選出します。更に住み良い街づくりのために皆様のご協力をお願いいたします。

後期自治会費納入の御礼

本年度後期自治会費を納入していただき、ありがとうございます。ブロック委員さんのご尽力に感謝申し上げますと共に、会員皆様のご協力に御礼申し上げます。



新一年生のお祝いについて

令和4年度、小学校に新入学のお子様、自治会よりお祝いをお届けします。

該当されるご家族様は申込書を回覧致しますので、必要事項を記入の上お申込みください。

ブロック委員さんは、12月の委員会に申込書をお持ち下さい。

当日欠席の方は、自治会館玄関に用意されたボックスにお入れ下さい。

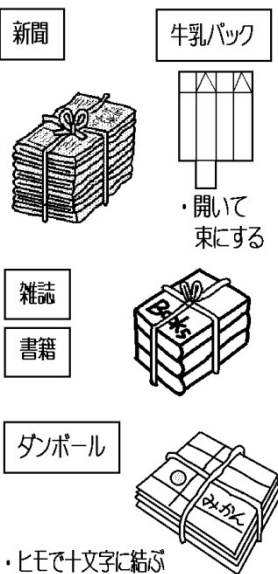
該当者がいなくても必ず提出をお願いします。(厚生)



※古布・古着は令和2年3月末で中止

資源回収

- ・毎週火曜日
- ・自宅前に
- ・朝8:00までに



報小枝 正暢様
ご冥福をお祈りいたします

公園・花壇の手入れ、清掃

11/13 (土) 9:30~10:30
千代ヶ丘公園 (1丁目)
落ち葉の掃除
花壇の雑草取り
雨天の場合は順延致します。

11/20 (土) 9:30~10:30
4丁目公園
落ち葉の掃除

11/27 (土) 9:30~10:30
5丁目公園
落ち葉の掃除

皆さんの公園です。ボランティア活動で
きれいにしましょう。
参加者 大歓迎です。



公園管理運営協議会
金子

サロン遊楽

11/22 (月) 13:30~15:30

自治会館 参加費 200円

緊急事態宣言発令中で延期となりました健康体操を今月実施いたします。講師はかながわ健康財団の茂木さんです。10月のはなみずき会に続けての第2弾です。内容は少し変わりますが、再度の参加も大歓迎です。一人ではなかなかスイッチが入りづらい身体と頭のストレッチをご一緒にいたしまししょう。そして心にも酸素を届けて夏の疲れコロナ疲れを吹きとばしましょう。お待ちしております。因みに第3弾で12月には蘭の会でも実施予定です(12/18土10時)先日はお口の体操でパ・タ・カ・ラをベースにした言葉遊びやポッチャもどきをしました。

世話人 藤井

はなみずき会

11/21 (日) 13:00~

会費 300円 自治会館

11月は松崎さんのグループのハーモニカ演奏会を予定していましたが、緊急事態宣言下、ハーモニカの練習が出来ない状態なので出演を辞退されました。中止も考えましたが、気候もいい時期なので皆様には是非自治会館で楽しんでいただきたく、9月に予定していた中止となった宮崎先生にお願いして日本舞踊を予定することが出来ました。

皆様是非ご参加下さい。

連絡先 山中



応急給水拠点について

地震などの災害発生時には断水することが予想されており、川崎市では応急給水の拠点の整備が進んでいます。有楽自治会の近隣では応急給水拠点一カ所と開設不要型応急給水拠点二カ所がありますのでご紹介します。

・小田急バス千代ヶ丘バス停近く

通常の応急給水拠点です。「災害対策用給水装置格納庫」と書かれています。行政職員が来て、格納庫に収納されている給水器具などを組立てる必要があります。



・千代ヶ丘小学校校内

開設不要型応急給水拠点です。普段は児童が使っている水飲み場が、災害時には給水拠点として利用されます。校舎等の建築物の給水設備とは分離しています。また、水飲み場の近くに、「地震に強い水道」と書かれた看板が立っていますのですぐ分かります。蛇口は、給水池から地震に強い水道管で繋がっていて、大地震の後でもすぐに水が出ます。



・金程中学校校内

開設不要型応急給水拠点です。こちらも地震に強い水道管を使用しています。

なお、有楽自治会館の敷地内には井戸があります。飲料には適しませんが、生活用水として利用できます。停電の時も、発電機で水をくみ上げることが出来ます。

定例委員会報告

10/9

10月初めに緊急事態宣言が解除されたため、今年度になって初めて定例委員会を開催いたしました。最初に役員15名の紹介を行いました、続けて吉松会長から半年間の自治会活動と自主防災組織についての説明を行いました。20数名のブロック委員の方に参加していただき、感謝申し上げます。

例年の定例委員会とは少し違い、それぞれが感染対策をしての開催でしたが、今後も状況が許す限り実施してまいります。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。



大地震が来る前に家庭で備えよう

防災ワンポイント

カセットコンロ、ボンベなどの調理用品を用意しておきましょう。生活用水を無駄遣いしないために、ラップ、アルミホイル、紙皿、割箸、スプーン等の備えも大切です。